

第15回 北陸風景街道交流会議 in 上越・糸魚川



- 北陸風景街道交流会議は「風景街道のさらなる発展、情報交換や人的交流」を目的として毎年開催。
- 今年度は日本の原風景「枝垂れ桜の咲く里への回り道」を舞台に上越市・糸魚川市で開催。
- 今回は風景街道、シニックバイウェイの先進地である北海道より北海道開発局、シニックバイウェイ支援センター、北海道のルートの方をお招きし事例紹介を実施。
- 次回は、金沢城下 野町・弥生誘い街道の活動エリアでもある「石川県金沢市」で開催予定。

■開催概要

- ・開催日時：令和5年11月1日(水)～11月2日(木)
- ・開催場所：1日目：新潟県上越市 OPEN MUJI 2日目：新潟県上越市、糸魚川市
- ・主 催：北陸風景街道協議会 事務局（北陸地方整備局 道路部 地域道路課）
- ・参 加：約80名（北陸管内14ルートの内10ルート参加：日本海パークライン、北アルプス大展望・最長最古の塩の道ルート、金沢城下 野町・弥生誘い街道、奥能登絶景海道、日本の原風景「枝垂れ桜の咲く里への回り道」、飛越交流ぶり・ノーベル出世街道、より道街「中越」、越後妻有里山回廊、佐渡國しま海道、蜃気楼ロード、北海道開発局、シニックバイウェイ支援センター、十勝シニックバイウェイ、空知シニックバイウェイ 他）

■プログラム

1日目

1. 開会

主催者挨拶 道路部長 武藤 聰

開催地挨拶 上越市長 中川 幹太

糸魚川副市長 井川 賢一

来賓者挨拶 国土交通省道路局

環境安全・防災課長補佐 佐瀬 健一



各ルートによる発表



NPO法人日本風景街道コミュニティ
臼井理事



北海道開発局 道路計画課
松本調査官 (話題提供)



会場の状況

2. 取り組み事例紹介

- ・民間企業との連携、自治体との連携

3. 話題提供

4. 各ルートによる発表

- ・活動状況、課題など

5. 閉会

2日目

1. エクスカーション（関川河川敷、糸魚川市徳合地域 等）

【北海道からの事例紹介】

・十勝シニックバイウェイ

⇒飲食店や観光地と連携した地域経済の活性化や活動資金の確保（民間企業との連携）

・北海道開発局⇒北陸には無い「シニックバイウェイ支援センター（支援組織）」の枠組み紹介

【各ルートからの意見】

- ・他機関との連携強化、若年層を巻き込み新しいことに挑戦したい
- ・活動を充実させるため事務局や他ルートからも知恵を借りたい

第15回 北陸風景街道交流会議 in 上越・糸魚川 ※エクスカーション



＜見学内容＞ 関川河川敷（百万本の秋桜）、糸魚川市徳合（春には枝垂れ桜が咲く原風景）



第15回 北陸風景街道交流会議 in 上越・糸魚川 ※PR展(10月31日~11月5日)

